

145周年、そしてこれから

校長 石村直義

12月1日、活水学院創立145周年の記念の時を、生徒の皆さん、保護者等ご家族、教職員、同窓会の方々はじめ活水高等学校・中学校卒業の多くの方々、関わる皆様と共に迎えてお祝いできることを心から感謝いたします。

創立者のラッセル宣教師は、神様が遣わされるのだと確信して故郷を離れ、まったく未知の異国の地に赴き、わずか10日で本学を開かれました。以来145年、順調なことばかりではなく、幾多の困難に見舞われます。しかしそれを乗り越えて今を迎えられたことには、その時々直面した方々の並々ならぬ労苦や、いろいろな意味で幅広い周囲の理解、物的・心的支えというものが勿論あったはずですが、この学院を真に導かれる神様のご意志が表わされたのだと信じるものです。

「知恵と生命との泉-主イエス・キリスト-に掬べよ」という建学の精神の意味するところ、人が生きるために必要な知恵や生命を、決して尽きることがない主イエス・キリストという泉から汲み、自分の為に、そして周囲の人々とわかちあうという活水教育の根幹を改めて見つめましょう。神様の導きによってこの学院に招かれた多くの人たちが、この豊かで確かな建学の精神によって生まれ、在学中にも、巣立った後にも、活ける水の実践を続けて来たのです。

その歴史の一端に今ある私たちも、その恵みの営みに当事者として与り、感謝をもってしっかりと今を・これからを刻み歩むことが求められていると思います。さまざま関わり方で建学の精神を身に帯び、実践し、表す、日々の学校生活、教育活動において活水らしさが溢れる、そのような一日一日をたゆみなく積み重ねてゆきましょう。

クリスマス待ち望むアドベントに入りました。チャペル正面のクリスマス・ツリーのイルミネーションも日没早い夕刻から5色の光を美しく輝かせています。すべてを照らす主イエス・キリスト誕生の恵みの光が、皆様一人ひとりに豊かに注がれますように。

クリスマスの準備が始まりました

クリスマスカード作成

毎年、全校生徒が一人ひとり手作りのクリスマスカードを作ります。そしてそのカードは、全国の福祉施設や同窓生、また元職員の方々にお送りしています。これは「活ける水を自分だけに止めることなく、他者と分かち合い、他者をも大切に作る」という活水精神に基づいているものです。今年も素敵なカードができました。



アドベントリース・クランツの装飾作り <11月13日(水)>

放課後、カフェテリアで各クラスの宗教委員、YWCAの生徒により、リースやクランツの装飾作りが行われました。みんなで協力しながら、円形の木枠にヒバを差し込み、リンゴやベル、松ぼっくり、リボンなどで飾りを付けて作り上げました。正面玄関やチャペルなど校内各所の扉に提げられています。



クリスマスツリー点灯式 <11月18日(月) 17:10~17:40>

5色の光輝くイルミネーションを見ながら、日本基督教団飽の浦教会の大藪朝祥牧師のメッセージに耳を傾け、クリスマスを待ち望む礼拝を共にしました。(常泉晶子)

長崎県高等学校総合文化祭

11月8日(金)に本校の芸術鑑賞会の一環として全校で参加し、長崎県下の高校生たちが舞台表現に全力で取り組む姿に感動しました。各専門部の先生やブリックホールのスタッフの支援のもと、高校生たち自身による手作りの大きな舞台を目の当たりにしました。本校の生徒たちの感想では「迫力ある和太鼓や龍踊りのパフォーマンスに感動」、「日本の伝統文化への興味を持った」という声が多く寄せられました。また、他校の生徒の努力や情熱に刺激を受け、「自分も頑張りたい」という前向きなメッセージもありました。特別な体験を通じて、多くの生徒が新たな挑戦への意欲を高めたことが印象的でした。本校生徒会実行委員のメッセージをお届けいたします。



(岩永崇史)

○他校の生徒と一つのものを作り上げるという貴重な経験をさせて頂きました。一つの舞台の裏にはたくさんの方々の支えがあったことを知りました。新しい友達と出会い自分自身も成長することのできた良い思い出となりました。(IIA松倉)

○テーマ決めからスタートし、他校の生徒と協力して「足跡」をテーマに作品を完成させました。伝えることの難しさを学び、他校の友達との交流が貴重な経験となりました。(IIA中村)



今月の聖句

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。

(マタイによる福音書 1章23節)

幼少期に祖母とお昼寝した際、祖母が近くで寝てくれて、とても安心したのを覚えています。しかし、起きた時はうす暗い夕方。横にいたはずの祖母が見当たらず、急に不安になりました。祖母はそんな私に「神様がいつも一緒にいてくれるから大丈夫よ」と言ってくれました。イエス様のお誕生は、「いつも一緒にいてくれる」恵みが与えられています。どんな時でも、神様が共にいてくださるから大丈夫です！安心して神様と共に歩みましょう。

(濱口未希)

12月行事予定	3(火) ページメント準備祈祷会(昼休み)	7(土) 中学A入試	11(水) 高II GTEC	13(金) 全校ハレルヤ練習	14(土) 青山学院大学キャンパスツアー(14日まで)	16(月) 第10回 吹奏楽部定期演奏会	17(火) 40分授業	18(水) 40分授業	19(木) 高I探究フィールドワーク(④~⑦)	20(金) 40分授業	21(土) ページメント出演者練習(放課後)	23(月) ページメント出演者リハ(午前)	25(水) 全体リハーサル(午後登校)	29(日) 大掃除	29(日) 終業式	29(日) クリスマスマスページメント	29(日) III共通テスト模試(22日)	29(日) 冬期課外(27日)	29(日) クリスマスマス	29(日) 学校閉鎖(18時~1月4日)	29(日) 寄宿舎閉鎖(9時~4日12時)	1月行事予定	6(月) 冬期課外(7日)	8(水) 始業式・大掃除・ワックス	13(日) 成人の日
---------	-----------------------	------------	----------------	----------------	-----------------------------	----------------------	-------------	-------------	-------------------------	-------------	------------------------	-----------------------	---------------------	-----------	-----------	---------------------	-----------------------	-----------------	---------------	----------------------	-----------------------	--------	---------------	-------------------	------------



中高生徒会 新メンバーでスタート

中学生徒会

10月24日に後期生徒総会をチャペルで行いました。内容は各種委員会報告、本部活動報告、生徒会役員退任挨拶、新生徒会役員所信表明、夏休みの理科表彰でした。選挙が無かったため、新生徒会役員の立候補者と候補者の任命を行いました。以下新生徒会役員です。今回の改選から中学2年生だけでなく、中学1年生も生徒会役員として加わりました。1年間よろしくお祈いします。そして、旧生徒会役員の皆さん、一年間お疲れ様でした。

(喜明愛土)

会長	二1	青山	咲新
副会長	一1	藤本	ゆめか
書記	二1	松下	舞維
	一1	阪	麻愛里
会計	二1	岡安	琉夏



高校生徒会

10月30日の後期生徒総会で高校生徒会役員の生徒会長職の選挙が行われました。結果、生徒会長にⅡA英語科の竹内伶さん、Ⅱ年副会長にⅡA英語科の中村心優さん、Ⅰ年副会長にⅠBの安元萌愛さんが選ばれました。11月11日には当選した3名を含めその他の生徒会役員の挨拶と任命式を行いました。以下新生徒会役員です。これから1年間よろしくお祈いいたします。そして、旧生徒会役員の皆さん、一年間お疲れ様でした。

(喜明愛土)

会長	ⅡA	竹内	伶
副会長	ⅡA	中村	心優
	ⅠB	安元	萌愛
会計	ⅡA	松倉	佳子
書記	ⅡC	朝長	陽稀
	ⅠC	鈴木	渚
庶務	ⅠC	原田	紗優
	ⅠC	日高	咲季



英語科語学研修

10月15日(火)~17日(木)にグアム大学で語学研修を行いました。生徒の感想を紹介します。

(吉田香奈子)

- 大学の職員や学生に質問に行く課題が出されて緊張したが、皆さんが快く丁寧に答えてくださった。自分の力で会話ができる楽しさを経験して、自信がついた。海外でもっと英語を学びたい、留学したいと思った。
- 食事は全体的に濃い味で辛いものもあり、量が多く美味しかった。日本食の美味しさも再認識した。
- グアムの文化、歴史、自然、植物にも興味を持った。



春高バレー

11月2日(土)春高バレー県予選が行われ、第3シードとして2回戦対馬高校、3回戦諫早農業をいずれもストレート勝ちをして順調にベスト8に進出しました。準々決勝では高総体で敗れていた長崎日大と対戦し、3年生の気迫あふれるプレーに下級生も奮闘し、コート内もベンチも必死になって声を出してチームを鼓舞し続けた結果、25-19、26-24で勝ち、ベスト4に返り咲きました。準決勝では聖和女子学院に敗れましたが、3位に入ることができました。

(平野智也)



全日本マーチングコンテスト金賞!

11月17日(日)大阪城ホールで開催されたマーチングコンテストに九州代表として出場しました。活水の弱点は80人まで演奏者が可能な中なんと53人。高校生以上の部なのに中学生もいます。しかしそれで諦める吹奏楽部ではありません。少人数らしい整然とした美しさ、大人数に負けない迫力あるサウンドを目指し、大会当日の朝まで頑張りました。プログラムが2番のため朝4時50分にはホテル出発。6時からある大学を借用して7時半まで練習しました。本番では大変落ち着いた練習の成果を十分に出し切った演奏・演技ができました。全員で祈っていた発表。「活水中学高等学校 ゴールド金賞!」と言われた瞬間キャーと全員で叫び喜びを分かち合いました。最高の瞬間でした。このマーチングを12月14日の定期演奏会でお披露目ができる事が大変楽しみです。(杉町たまみ)



活水女子大看護学部 医療センター見学

10月30日(水)に高校Ⅰ年生の希望者で、訪問してきました。看護学部では施設を見学させていただき、充実した環境で学習できることを実感しました。医療センターでは、院長や看護部長に講話をしていただきました。その後は現役看護師の話聞いたのですが、その中には活水高校の卒業生も!先輩の話しをキラキラした目で聞き入る高校Ⅰ年生でした。

(草野深音)



中学弁論大会

11月21日(木)6校時にチャペルで中学弁論大会を開催しました。この弁論は、国語の授業の中で一人ひとりが社会問題や人間関係、自分自身のことなど興味関心があることを原稿にしました。各学年の予選を突破した代表者3名ずつ、計9名が、大会に向けて練習を重ね、当日は堂々と発表しました。1位の梶原夢花さんは「先生からアドバイスをいただき、たくさん練習をしました。優勝できてとても嬉しいです」と振り返りました。

(常泉晶子)

1位	3年	梶原	夢花	「待機児童について」
2位	3年	延田	七海	「児童労働」
3位	2年	松本	花	「差別のない世界へ」



弁論 最優秀賞受賞 九州大会と全国大会へ

11月29日(火)ベネックス長崎ブリックホールで行われた県高総文祭【弁論部門】に本校から、高Ⅰ安元萌愛さんと高Ⅱ竹内伶さんが出場しました。2人ともこれまでの平和学習部や海外での経験をもとに、「自分が考える平和」について論旨を展開しました。その結果、竹内さんが最優秀賞を受賞し、12月に開催される「全九州高等学校総合文化祭福岡大会」及び来年7月に開催される「かがわ総文2025」の【弁論部門】に出場することになりました。応援ありがとうございました。

(野田定延)



大会等成績

<吹奏楽>

全日本マーチングコンテスト 金賞

<バドミントン>

長崎県高等学校長崎地区新人体育大会

団体 準優勝

個人ダブルス 第3位 小森・横山

<弓道>

長崎南ライオンズカップ青少年弓道大会

【高校生の部】

女子団体 優勝:活水A(土肥・川田・中山)

2位:活水B(田邊・川津・平田)

3位:活水C(濱松・杉永・山中)

女子個人 2位:土肥 4位:濱松

5位:中山

射技優秀賞:山中

敢闘賞: 山中・川津・川田・

田邊・平田

【中学生の部】

女子個人 敢闘賞:坂本

全国高等学校弓道選抜大会長崎県予選会

女子団体 3位:川田・土肥・中山・田邊

女子個人 優勝:中山

<バレー>

全日本バレーボール高等学校選手権大会

長崎県大会 第3位

長崎地区高等学校新人体育大会

第3位

<卓球>

長崎地区高等学校新人卓球大会

女子ダブルス 第3位 村瀬・中村

<写真>

長崎県高等学校総合文化祭

写真部門 佳作 廣川歩珠

(岩永崇史)